

宇田川晴司 虎の門病院消化器外科部長



【所在地】 東京都港区虎ノ門 2-2-2 ☎ 03-3588-1111

【累積手術数(個人)】 食道癌切除術:術者 588(うち 3 領域郭清術 416、胸腔鏡下手術 95)・助手 550(うち胸腔鏡下手術 62)、喉摘術・咽喉食摘術:術者 56・助手 59、胃癌切除術:術者 880・助手 508。

【年間執刀数(個人)】 食道癌切除術 33(うち 3 領域郭清術 16.3、胸腔鏡下手術 17)、喉摘術 2、胃癌切除術 23.3(指導的助手が各々ほぼ半数～同数あり)。

【科の特色】 72 年、秋山洋による開設以来、手術基本手技を重んじ、一貫して最高水準の上部消化管手術を提供することを最大の目標としてきた。センチネルナビゲーション手術、胸腔鏡・腹腔鏡手術など、外科の新たな分野も積極的に開発・導入している。近年はさらに、内科、放射線科、臨床腫瘍科等との協力のもと、化学療法や放射線療法を組み入れた「集学治療」を積極的に展開し、治療成績の向上を目指したトータルな治療計画を提供する努力を続けている。患者さんの意向を尊重し、十分な説明の上で同意をいただき、治療を行っている。

【科の症例数・治療・成績】 当科は 72 年以来の累積で 3,200 人を超える食道癌患者さん、6,800 人を超える胃癌患者さんの治療を行ってきた★10 年度の胃癌(胃 GIST を含む)入院患者は 199 人。切除術は 184 人に行われ、胃全摘 42 例、幽門側胃切除 122 例(うち幽門保存 8 例)、噴門側胃切除 10 例、残胃全摘 3 例、その他の切除 7 例と術式は多様である。術前診断上の早期癌には腹腔鏡下胃切除術を患者さんの同意のもとに積極的に適用し、上記患者数の内数として、腹腔鏡下に 58 例の幽門側胃切除術(うち幽門保存 4 例)、3 例の胃全摘術、1 例の噴門側胃切除術、4 例の局所切除術を施行した★10 年度初診の(食道胃接合部癌を含む)食道癌入院患者は 83 人で、10 年度中に食道癌切除術が 51 人に施行された。根治的化学放射線療法後の残存・再燃に対するいわゆるサルベージ手術は 3 人。食道バイパス術 5 例。切除症例中術前化療が 23 例、術前化学放射線療法が 1 例に行われた。06 年度途中より、胸腔鏡下食道切除術を開始したが、10 年度中には 37 例にこれを適用し、35 例で通常開胸に移行することなく手術を完了した。胃癌、食道癌ともに術死、在院死はなかった★この他に主に内視鏡手術で、10 件の急性虫垂炎手術、12 件の胃十二指腸潰瘍穿孔の手術、7 件の食道アカラシア根治術、7 例の食道裂孔ヘルニア手術を施行した。その他 69 件の(鼠径・臍・腹壁癒痕)ヘルニア手術、38 例の栄養瘻造設術(主に PEG)、4 件の腸閉塞解除術、1 例の小腸癌手術、その他 5 件と、良悪性にわたり幅広い外科的治療を行った★食道癌の stage 別手術成績、最近の食道癌、胃癌に対する治療内容の変化などについては科のホームページ(<http://www.torages.jp/>)をご参照下さい。

【外来診療】 受付＝月・金の午前 8 時 30 分～11 時。詳しくは病院ホームページ (<http://www.toranomon.gr.jp/>) をご覧下さい。

【セカンドオピニオンの受け方】 十分時間をとっての相談をご希望の方は、有料のセカンドオピニオン外来をご利用下さい。連絡先: 医療連携部(電話 03-3588-1111 内線 4106)。診療情報提供書、可能な限り画像情報をご持参下さい。費用は 30 分 21,000 円、30 分超 45 分まで 31,500 円、45 分超 60 分まで 42,000 円、60 分を超える場合は 15 分ごとに 10,500 円加算。

【略歴】 1954 年東京都新宿区生まれ。73 年都立戸山高校卒。79 年東京大学医学部卒。同年虎の門病院外科病棟医。86 年同消化器外科医員。92 年医長。98 年同部長(上部消化管担当)。

【所属学会・資格】 日本外科学会(指導医・専門医)、日本消化器外科学会(評議員・指導医・専門医・消化器がん外科治療認定医)、日本胸部外科学会(評議員・指導医)、日本臨床外科学会(幹事・評議員)、日本食道学会(理事・評議員・暫定外科専門医)、日本胃癌学会(評議員)、日本癌治療学会(臨床試験登録医)日本気管食道学会(評議員・専門医)、日本内視鏡外科学会技術認定(食道癌)、がん治療認定医、米国外科学会会員、米国臨床腫瘍学会会員、医学博士。

【著書・編集書・論文】 消化器外科手術ナビガイド「食道」(中山書店 2010)、GM Kirk 編「General Surgical Operations 第 5 版 11 章」。

【手術に際して心がけている点】 (1)臓器の愛護的扱い(2)癌手術の基本である en bloc 郭清(3)助手・看護師・麻酔医が自由に意見を言える環境。

【診療中に心がけている点】 (1)患者さんが話しやすい雰囲気を作る(2)納得が得られるまで説明する(3)患者さんの意思を尊重する(4)患者さんと向き合うことから逃げない。

【名医の条件】 (1)自らの限界を知り、謙虚に自らが提供できる範囲を示せること(2)知識・技術両面で常に前進する努力を継続できること。

【趣味】 観劇、パソコン。

【特技】 時計修理、眼鏡加工。

【私の健康法】 正直あまり留意しておらず、反省しているが、妻が食生活に気を配ってくれている。仕事に全力を尽くすことが結果的にストレス解消になっているように感じる。

【もし医師でなかったら…】 英文学者？博物学者？横丁のご隠居。